

24. 「わかやま古民家活用セミナー／ワークショップ」の開催

タイトル	わかやま古民家活用セミナー／ワークショップの開催
銀行名	紀陽銀行
取組みに至った経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・域内における「観光振興」「雇用創出」「空き家対策」等の地域課題解決につなげ、新たな人の流れを創出する目的で、歴史的建築物等の活用を支援するため、平成28年8月より（一社）ノオトと包括連携協力協定を締結。 ・協定に基づく取組みの第一弾として、セミナー及びワークショップを開催することとなった。
具体的な取組内容	<p>わかやま古民家活用セミナー</p> <p>開催日：10月18日 講師：（一社）ノオト 藤原理事 対象者：和歌山県内の古民家等再生・活用事業へ興味のある方 参加人数：92名 （古民家所有者、自治体担当者、事業者等）</p> <p>内 容：篠山市の事例等を交えながら和歌山県内での歴史的建築物等活用の可能性について講演。</p>  <p>わかやま古民家活用ワークショップ</p> <p>開催日：第一回 11月29日 / 第二回 12月15日 アドバイザー：（一社）ノオト 藤原理事 対象者：和歌山県内の古民家等の活用を実際に検討している方 参加人数：第一回 43名 / 第二回 36名 （古民家所有者、自治体担当者、事業者等）</p> <p>内 容：歴史的建築物等の活用した事業における事業計画や事業プランの作成方法等をワークショップ形式で行った。第一回は実際の古民家活用を想定した物件への、第二回は県内にある実際の物件について、活用方法のアイデア出しや収支プランの作成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在上記のセミナー及びワークショップ参加者の一部と、具体的な取り組みの検討を進めている。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・成功事例が少ないため、リスクを恐れる自治体からの活用に関する慎重な意見も多く、理解が得られにくい。 ・実際に歴史的建築物等の活用した事業を行う事業者の確保が課題。
関連公表資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・「【地方創生】一般社団法人ノオトと『歴史的建築物活用に係る包括連携協力に関する協定』を締結～古民家などの歴史的建築物を活用した地域活性化を支援！全国の金融機関で初の試み～」（平成28年9月1日） http://www.kiyobank.co.jp/personal/get_pdf.php?f=00000917 ・「【地方創生】『わかやま古民家活用ワークショップ』を開催します！～和歌山県内の古民家を活用した取り組みの事業化支援～」（平成28年11月14日） http://www.kiyobank.co.jp/personal/get_pdf.php?f=00000953